

本移転に向けた機能検討の整理一覧

仮移転

実践的にトライアル

本設

新たなマッチングシステムの事業検証

- 求人森(アナログ+デジタル)
- ハローワーク大型モニタ導入
- 若者等就労情報マッチング(補足)システムの実験
- 研修・職業訓練の場づくり

相談業務見える化

- ミニ会議室ブースの設置

社会情勢に応じた可変(柔軟)性担保(時間・空間の有効活用)

- 可動式パーティションの設置<輪番→技能講習室へ>

まちとの繋がり地域資源の活用(シェア型まちづくりへ)

- 既存シェルター活用と地域資源の充実・連携
- まちの将来イメージの共有
- 他部会連携調整を密に

既存センターのシンボル部分の保全

- 柔軟なデザイン仮のイメージ向上
- まちのイメージ創出
- 運営検討+トライアル

本設移転後の施設利活用検討(持続可能な仕組みづくり)

潜在的就労者対応

利用状況の想定
全体数の把握

白手帳登録≠仕事数

職種・種類拡大へ

相対の規模・展望
・見込の提示

特掃の展望整理
(必要性等)

労働・福祉を繋ぐ仕組
<国・府・区(市)>

利用者カードの普及
と発展的活用+ICT等
システムモデル検討

手帳取得にかかる
周知の継続的な取組

地域資源の活用検討

駐車(乗込)機能

寄り場機能

トイレ・売店機能等

2施設供用 及び
地域別空地検討

将来に対するまちのイメージ(ビジョン)

空間ボリューム検討・検証

(高架下空間+システム+地域資源活用)

騒音・振動対策

職場環境
への配慮

災害対応施設(備蓄・水など)

若手チャレンジショップ

労働者も主体に

スタジオ
他

- ・運営費の確保
- ・運営主体形成と持続性
- ・本体との関係も重要
- ・先進事例の研究

(労働者・事業者にとって)
使い勝手の良い求人・求職
システム

多様な相談機能の充実

多様な求職者ニーズに対応

センター機能のPR

地域の顔としての機能
50年の歴史を遺す取組

空間・ボリューム
現労働センター跡地+周辺